

「現地調査」と「分科会」の実施状況

1. 現地調査

以下のいずれかの目的で、担当検討委員又は、情報提供者により現地調査を行った。

- A. 見直し作業の判断材料が得られていない湿地で、必要な情報を収集するため
- B. 保全・再生の取組の現状を把握し、課題解決に必要な基礎情報を収集するため

(出典：第1回検討会「資料3」)

調査箇所は、(2) マングローブ林 2箇所、(3) 藻場 1箇所、(7) シギ・チドリ類 1箇所、(8) ガンカモ類 1箇所、(13) 昆虫類 13箇所、(14) 甲殻類 1箇所、(16) 底生動物 3箇所 の計 22 箇所。

2. 分科会

以下の生物分類群では、分科会を設置し、各議題について検討した。

	生物分類群	日時・場所・出席者	議題
1	(6) 淡水藻類	日 時：平成26年11月13日（木） 13:00～15:00 場 所：シーサイドホテル舞子ピラ （神戸市） 出席者：河地正伸、熊野茂（神戸市） 坂山英俊（神戸大学）、 中川雅博	1. 既存の重要湿地の選定 2. 生物分類群の追加と範囲拡大 3. 新たな選定候補地 （1）情報提供者推薦の候補地 （2）候補地の絞り込み
2	(13) 昆虫類	日 時：平成26年9月22日（月） 14:00～18:00 場 所：神奈川県立生命の星・地球 博物館 出席者：苅部治紀、西原昇吾、 林正美、中川雅博	1. 「各湿地の判定」作業の方針と 手順等 2. 現地調査の候補地選定 3. その他 （1）希少種情報の取り扱いルール （2）「今後の課題」とする事項
3		日 時：平成26年11月7日（金） 14:00～17:30 場 所：神奈川県立生命の星・地球 博物館 出席者：苅部治紀、西原昇吾、 林正美、中川雅博	1. 現状カルテの担当検討委員評価 （案） 2. 現地調査の報告 3. 今後のスケジュール・作業分担

以上